



社名の由来である
“若きウェルテルの悩み”のヒロイン
「シャルロッテ」

株式会社ロッテ
2021年5月21日（金）

SDGs達成への取組



持続可能な食料システムへの変革を目指す 『国連食料システムサミット2021』にて ロッテは支持を表明するコミットメントを提出

株式会社ロッテ（代表取締役社長執行役員：牛腸 栄一）は、2018年にESG中期目標を掲げ、持続可能な社会の実現に向けて、「食の安全」「食と健康」「環境」「持続可能な調達」の、それぞれのマテリアルに対してゴールを定め、重点的に取り組んでいます。

このたび、ロッテは、2021年9月にニューヨークにて開催予定の国連食料システムサミット（Food Systems Summit : FSS）への支持を表明するため、コミットメントを提出しました。

ロッテは今後、持続可能な社会の実現に向け、FSSのコミットメントに則した活動を展開いたします。

■ ロッテのコミットメント（日本語版）

（株）ロッテは、持続可能な食料システムへの変革のための具体的な行動を推進するために開催される国連食料システムサミット2021への支持を表明します。

当社は、持続可能な食料システム、特に「持続可能な消費パターンへの移行」及び「自然に対してポジティブな生産を十分な規模で促進」の実現に貢献するため、CO₂排出量削減、FLW(食品ロスおよび食品廃棄物)削減、持続可能な調達、食育活動の推進に取り組みます。

【具体的な取組・目標(コミットメント)】

- ① エネルギー起源CO₂排出量(Scope 1,2)対売上高原単位を2013年度比で2023年度までに13%以上、2028年度までに26%以上削減します。削減目標は、社会情勢の変化に基づき随時見直します。
- ② FLW(食品ロスおよび食品廃棄物)発生量対売上高原単位を2019年度比で2028年までに50%以上削減します。
- ③ カカオ豆、パーム油、紙を重要原材料に設定し、持続可能な調達を推進します。
- ④ 持続可能な食生活に対する消費者の意識の向上のため、食育を推進します。

【関連情報】

ロッテ2028ESG中期目標 <https://www.lotte.co.jp/corporate/sustainability/materiality.html>

■ 国連食料システムサミット(Food Systems Summit:FSS)とは？

国連の持続可能な開発目標(SDGs)の達成のためには、持続可能な食料システム(食料の生産、加工、輸送及び消費に関わる一連の活動)への転換が必要不可欠だという、グテーレス国連事務総長の考えに基づき開催される国連主催のサミットです。2021年7月ローマでプレサミット、2021年9月にニューヨークでサミットが開催される予定です。

FSSは、食料システムの視点で捉えて、その持続性の確保を世界的な共通の課題として議論し、今後のあるべき姿を示そうとする各国ハイレベルによる初めての国際会議となります。

FSSでは、食料システムの課題として5つのテーマが設定され、それぞれの課題をどのように解決していくべきかについて、議論が行われる予定です。

1. 質(栄養)・量(供給)両面にわたる食料安全保障
2. 食料消費の持続可能性
3. 環境に調和した農林水産業の推進
4. 農山漁村地域の収入確保
5. 食料システムの強靱化



■ FSSにおけるコミットメントとは？

サミットでは、各国が持続可能な食料システムの実現のための取組を提出することとなっています。日本全体でも、持続可能な食料システムを構築していくため、FSSの趣旨に賛同した民間企業が、各自で実施している持続可能な食料システムに資する取組を「コミットメント」として提出し、政府がとりまとめ、サミット事務局に提出する予定です。

*日本国内のコミットメントは以下URLよりご確認ください。

https://www.maff.go.jp/j/kokusai/kokusei/kanren_sesaku/FAO/fss.html

【参考資料】サミット事務局へ提出した、ロッテのコミットメント（英語版）

■ロッテのコミットメント(英語版)

LOTTE Co., LTD. expresses support for Food Systems Summit 2021 which is held to promote concrete actions for the transformation to sustainable food systems.

We are committed to promoting CO₂ emissions reduction, FLW (food loss and waste) reduction, sustainable procurement and food education activities for contributing to the development of sustainable food systems, especially for “Shifting to sustainable consumption patterns” and “Boosting nature-positive production”.

【Commitment】

- ① Reducing energy-related CO₂ emissions (scope1,2) per unit of sales by 13% or more by FY2023 compared with FY2013, and by 26% or more by FY2028. We will review and update the reduction targets based on changes of social conditions.
- ② Reducing the volume of FLW (food loss and waste) produced per unit of sales volume by 50% or more by FY2028 compared with FY2019.
- ③ Promoting sustainable procurement setting cacao beans, palm oil and paper as primary raw materials.
- ④ Promoting food education for raising consumer’s awareness of sustainable diet.

【References】

LOTTE 2028 Medium-Term ESG Targets

<https://www.lotte.co.jp/corporate/sustainability/materiality.html>